

様式1 人口、建物、避難所等の施設、災害危険性の評価

●住所名称

Table with 3 columns: Address, etc. Rows include 青山, 青山1~4丁目, 青山新町, 浦山1丁目, 小新1~3丁目, 小針1・2丁目, 東青山1・2丁目, 平島, 平島1~3丁目.

●位置図



●施設・団体

Table listing facilities and organizations: 市役所・区役所等, 警察・消防, 消防団, 水防倉庫, 一時避難場所, 広域避難場所, 主利な用要施設配設慮者 (幼稚園・保育園, 高齢者福祉施設, 障がい者福祉施設).

●人口

Table of population statistics: 総人口, 0~4歳, 5~14歳, 15~74歳, 75歳~, 65歳以上人口, 世帯数, 一世帯あたり人口, 人口密度, 昼間人口. Includes a pie chart showing age distribution.

●建物関連指標

Table of building-related indicators: 総棟数, 木造 (S55年以前, S56年以降), 非木造 (S55年以前, S56年以降), S56年以降建築物. Includes a pie chart showing building type distribution.

●地区内の避難所・津波避難ビルなど

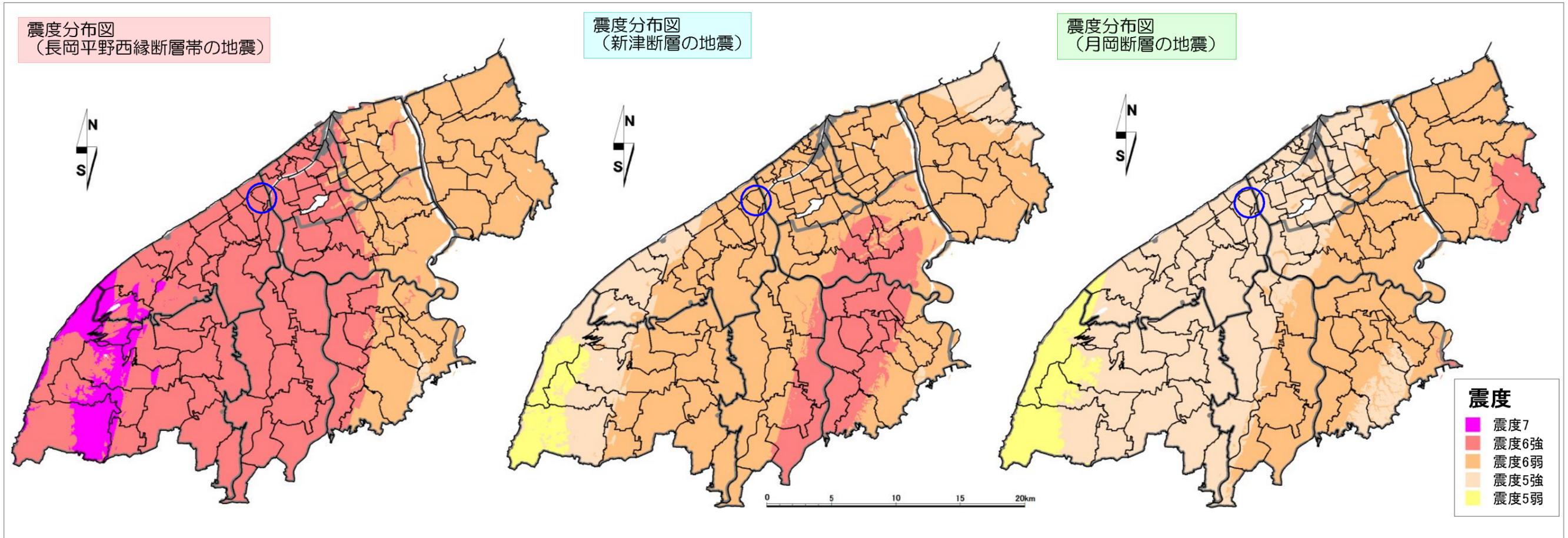
Table of evacuation sites within the district: 施設名, 標高(m), 階数, 地震, 津波, 洪水, 土砂災害. Includes 東青山小学校, イオン新潟青山店, VIPシティホール青山.

●地区外の避難所・津波避難ビルなど

Table of evacuation sites outside the district: 施設名, 標高(m), 階数, 地震, 津波, 洪水, 土砂災害. Includes 小針小学校, 小針中学校, 坂井輪コミュニティセンター, etc.

●災害危険性の評価

Table evaluating disaster risk: 津波 (地震), 土砂 (水害). Describes risks from earthquakes, tsunamis, and flooding in the district.



	長岡平野 西縁断層帯	新津断層	月岡断層
地震の規模: モーメント マグニチュード	7.46 (気象庁マグニチュード 7.9に相当)	6.45 (気象庁マグニチュード 6.7に相当)	6.76 (気象庁マグニチュード 7.1に相当)
(参考※)	平均活動間隔 約 1,200 年~3,700 年  断層の活動性 3m/千年程度	明確な活動性は明らか になっていない。  月岡断層より、活動性 は低いと考えられる。	平均活動間隔 7,500 年以上  断層の活動性 0.4m/千年程度

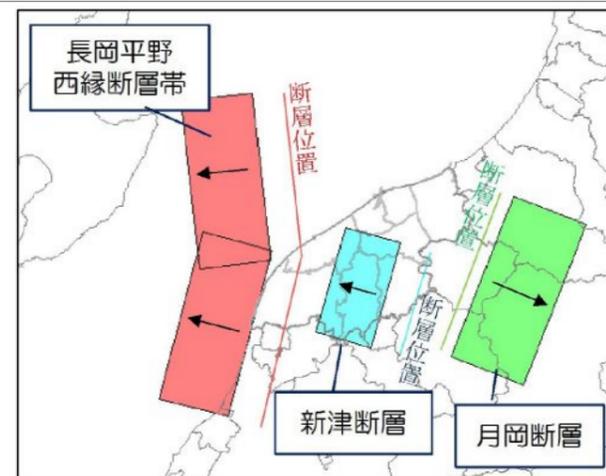
※(参考) 国の地震調査研究推進本部の活断層帯の長期評価(算定基準日:平成 27 年 1 月 1 日)及び東京大学地震研究所 佐藤比呂志教授の助言を参考として記載しています。

【地震発生確率について(地震調査研究推進本部資料より)】

過去の地震活動の時期や発生間隔は、幅を持って推定せざるを得ない場合が多いため、地震発生確率は不確定さを含んでいます。また、新たな知見が得られた場合には、地震発生確率は変わることがあります。

<<モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード>>

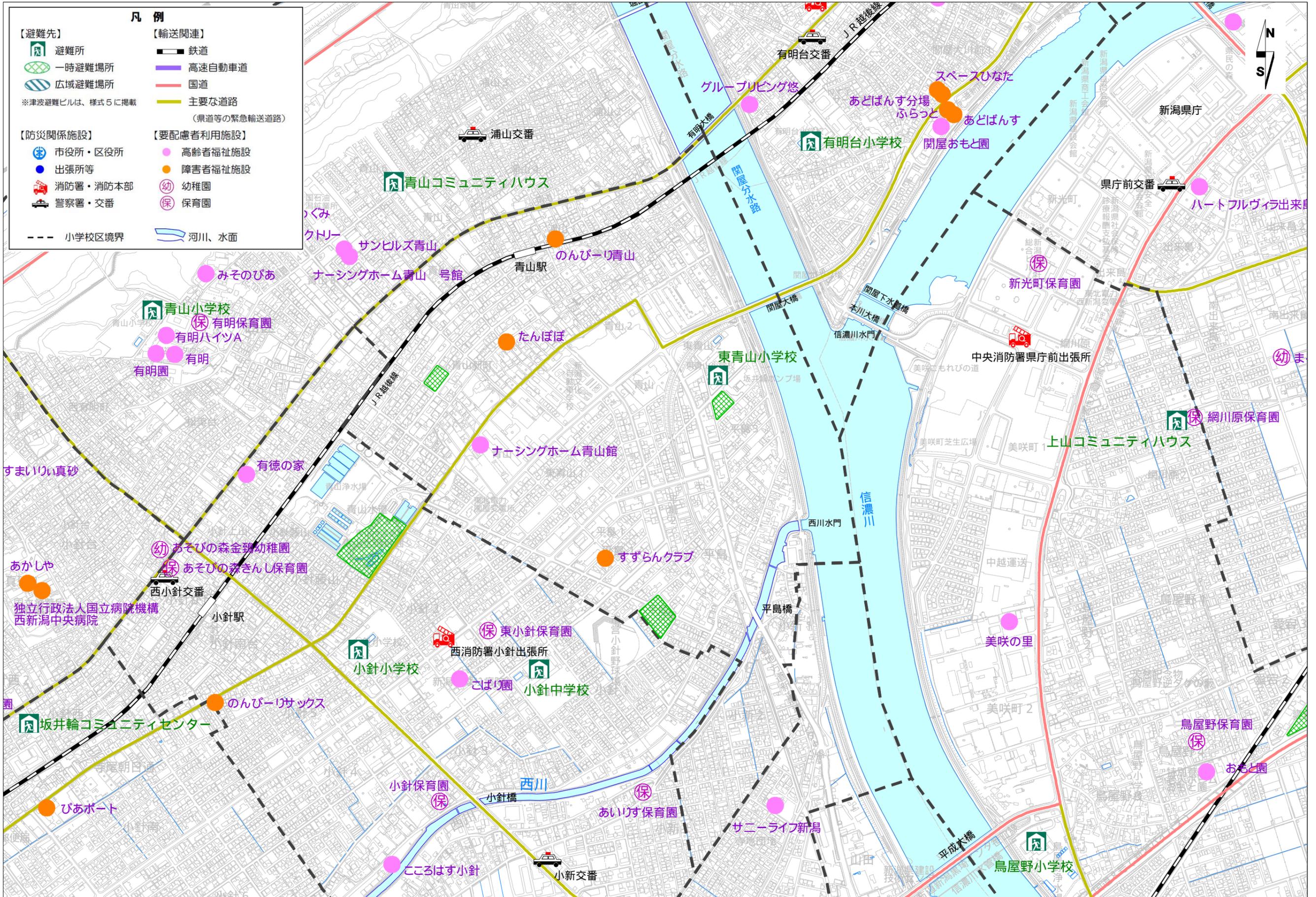
モーメントマグニチュードは、地震で岩盤が動いた面積等をもとに計算するため、計測に時間を要しますが、エネルギーの規模を正確に測定することができます。これに対して、気象庁マグニチュードは、地震計で計測される波の振幅から計算しており、迅速に発表することができます。



← は、断層の傾きを示しています。

# 様式3 防災地図

# 東青山小学校区



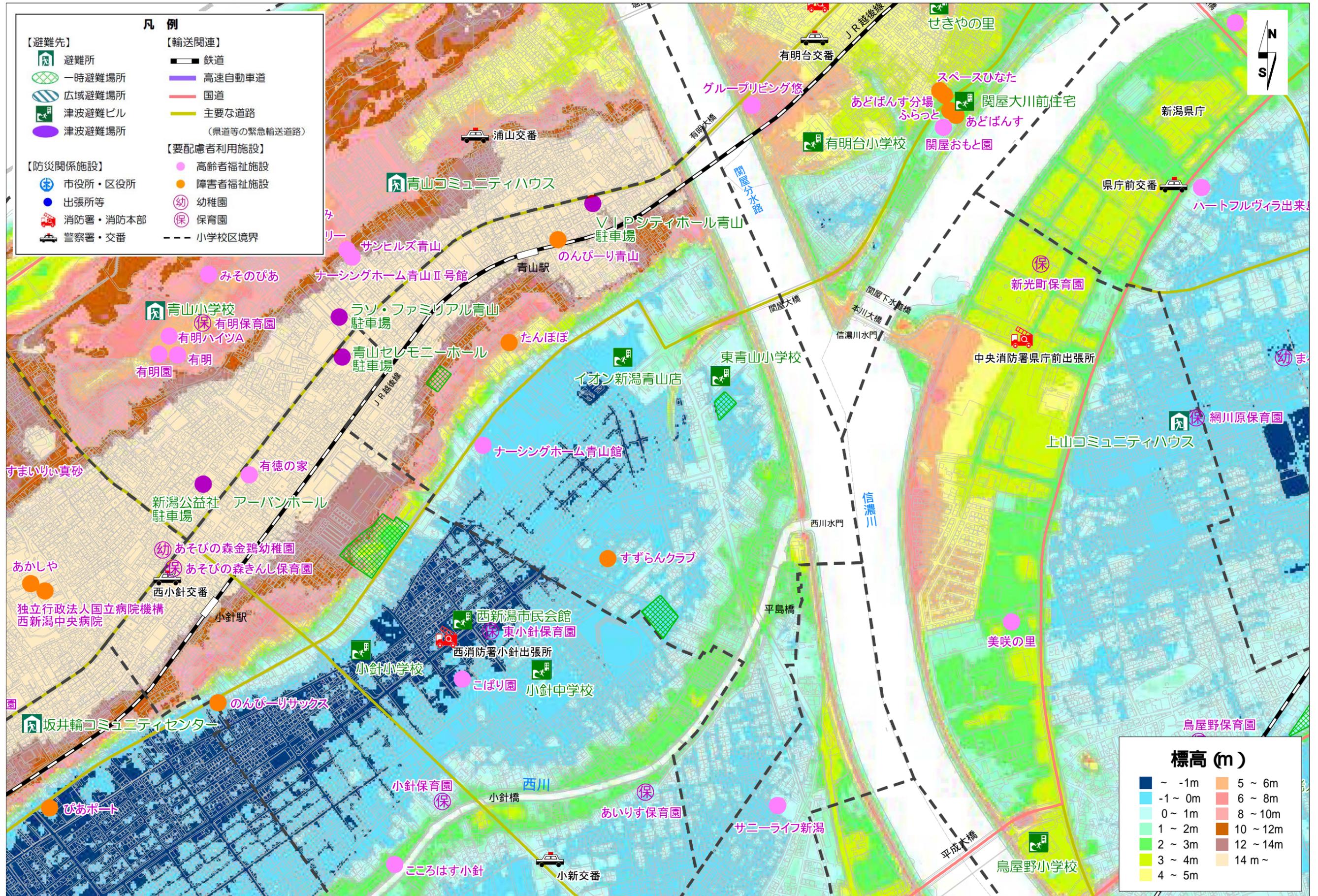
[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)





様式5 標高分布図

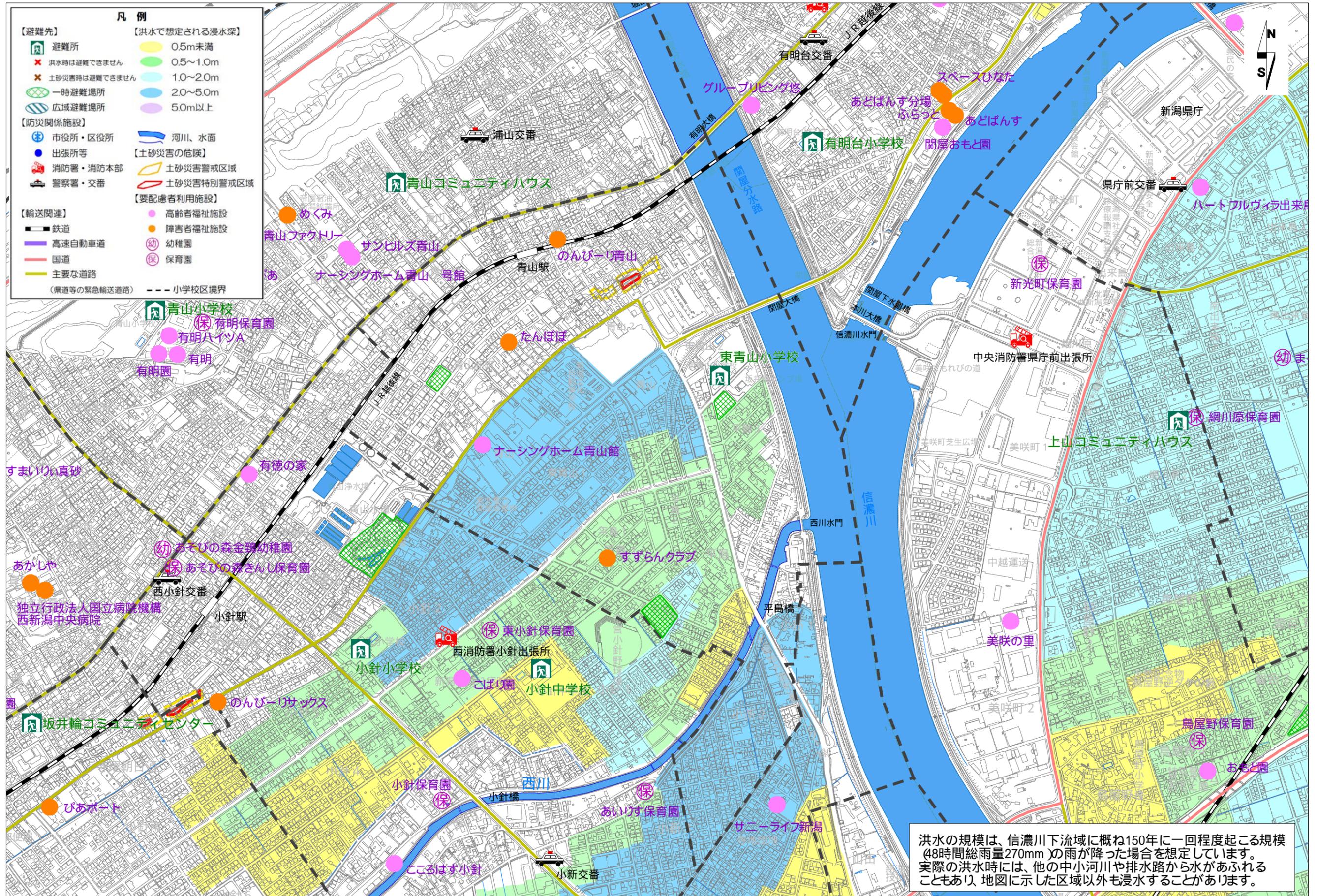
東青山小学校区



[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年) 5mメッシュDEM (国土地理院, 平成25年)



様式6-1 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（信濃川下流）

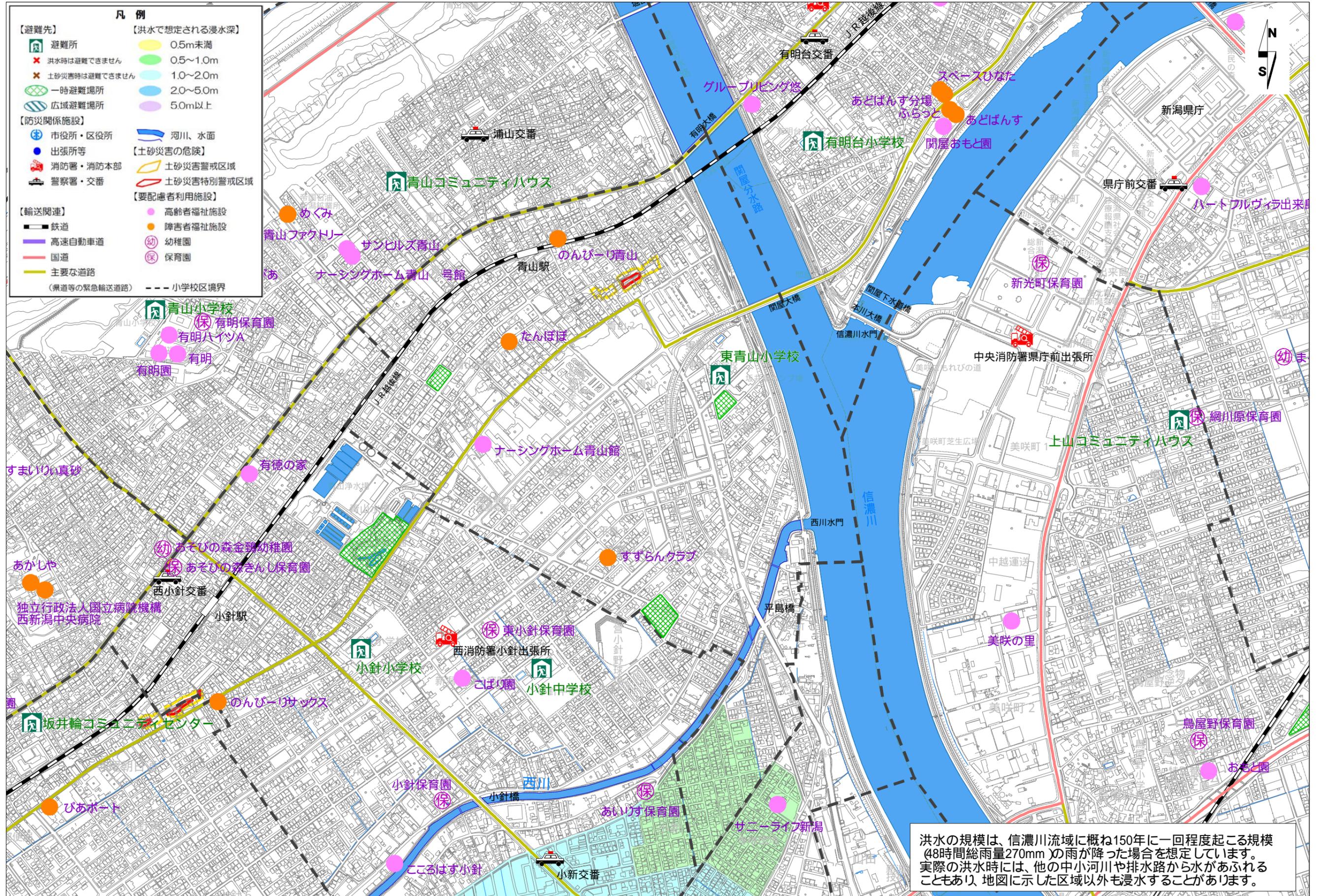


[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)  
 信濃川下流浸水想定区域(国土交通省,平成14年4月30日)

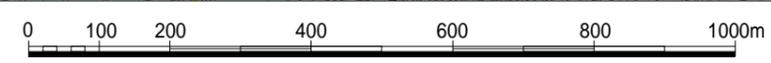


様式6-2 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（中ノ口川）

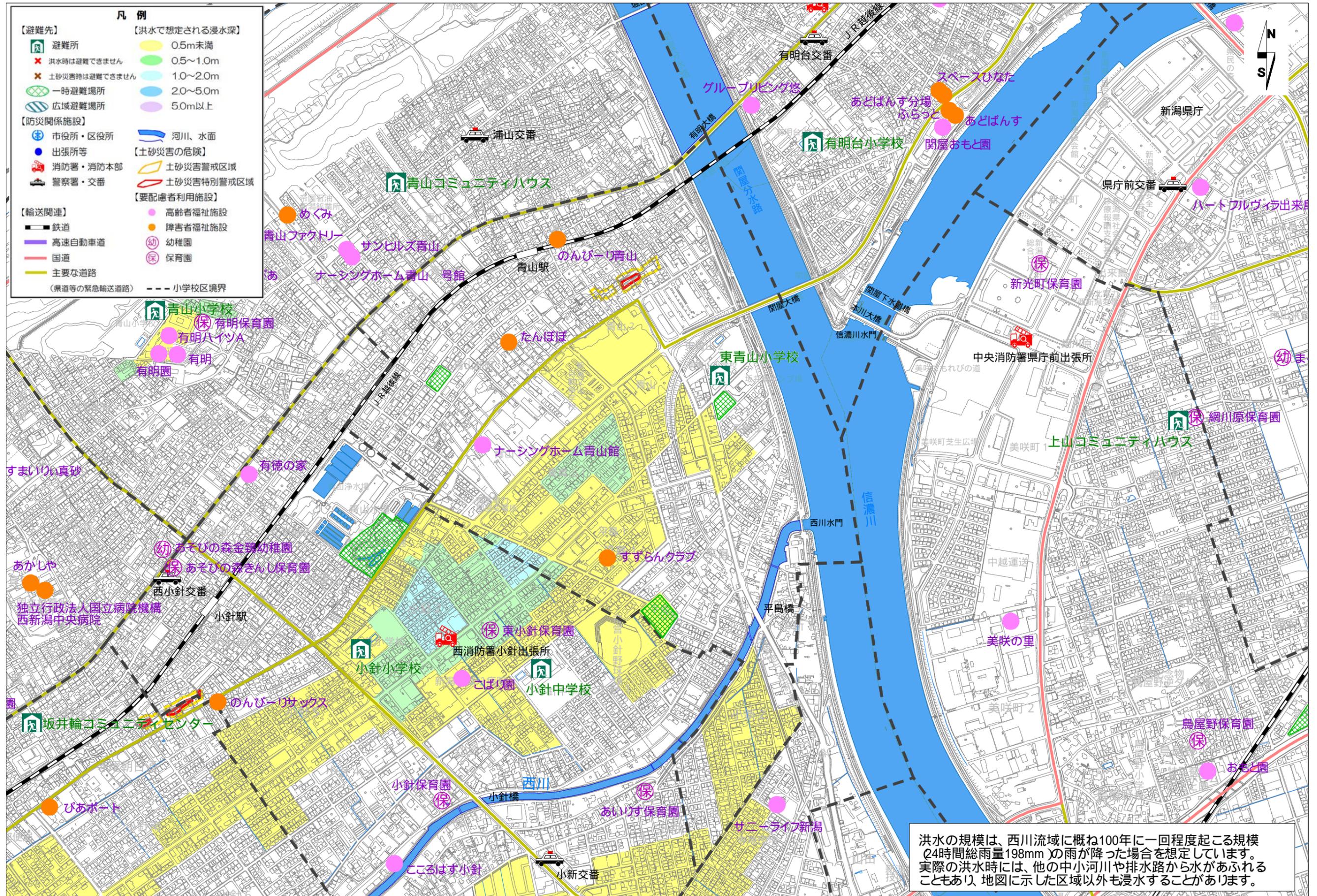
東青山小学校区



[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年) 中ノ口川浸水想定区域(新潟県,平成16年6月15日)



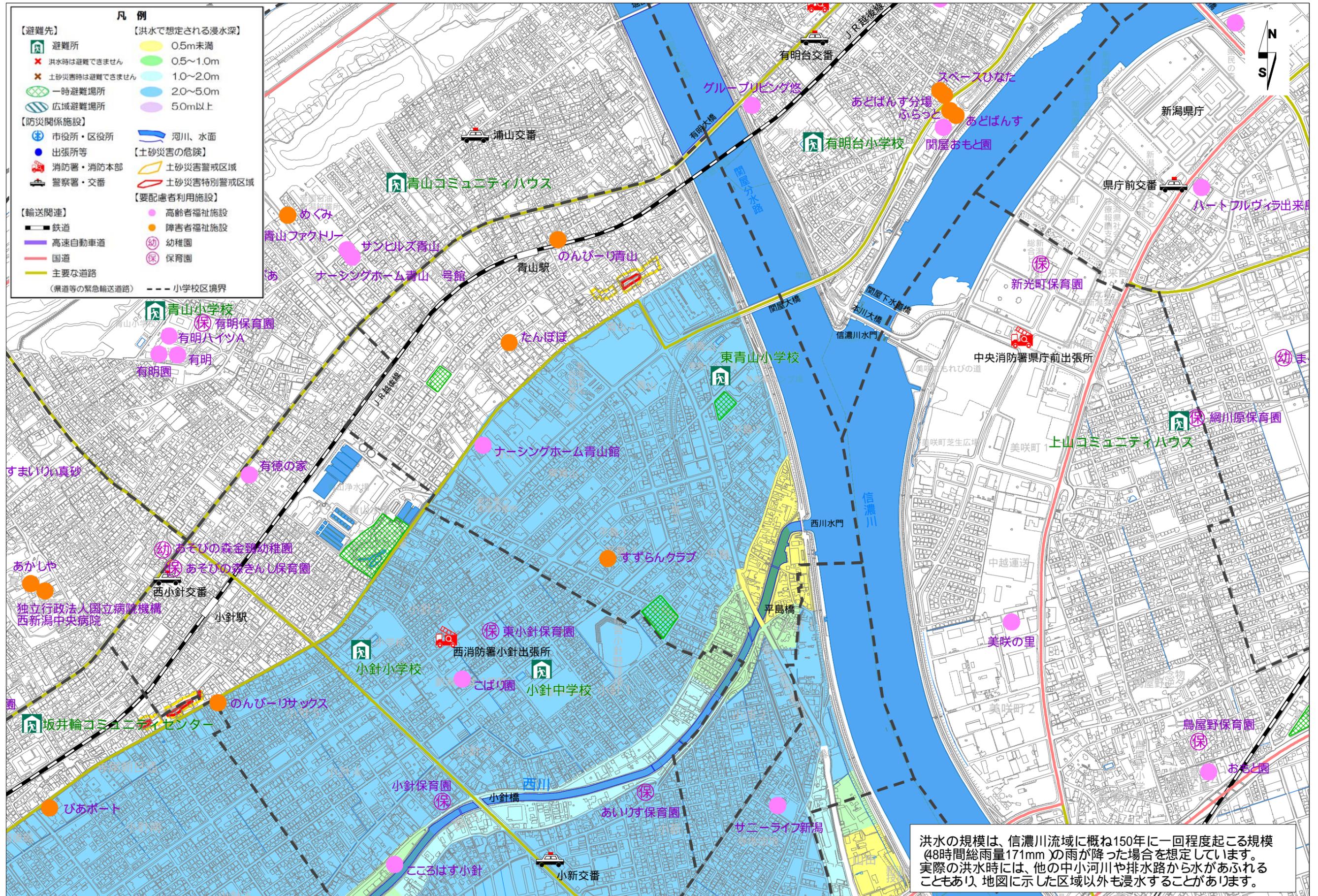
様式6-3 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（西川）



[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年,平成25年,平成26年)  
西川浸水想定区域 (新潟県,平成17年6月20日)



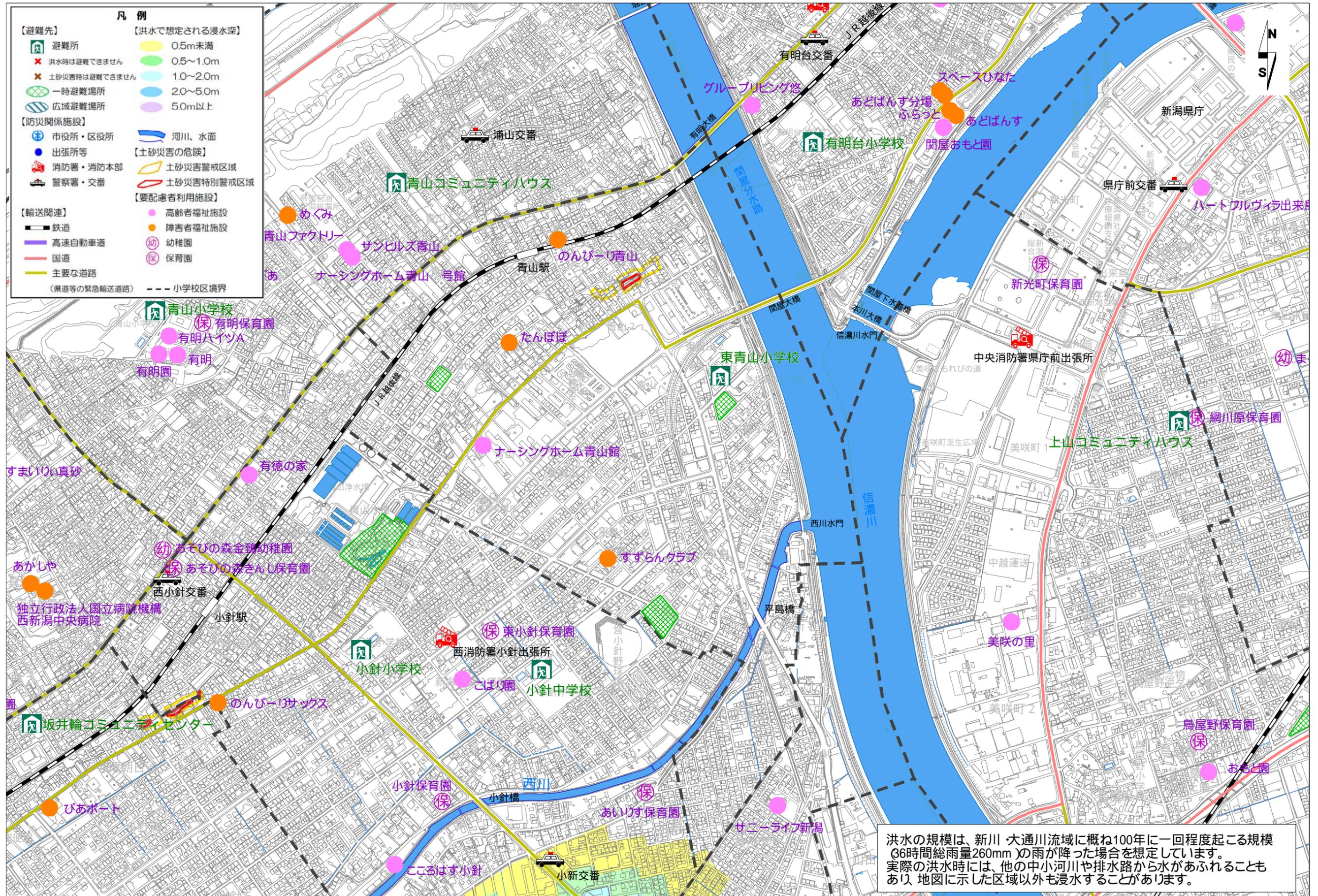
様式6-4 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（大河津分水路）



【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年，平成25年，平成26年）  
大河津分水路浸水想定区域（国土交通省，平成14年4月30日）



様式6-5 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（新川・大通川・広通川・西山川・大通川放水路）



洪水の規模は、新川・大通川流域に概ね100年に一回程度起こる規模（36時間総雨量260mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年、平成25年、平成26年）  
新川・大通川・広通川・西山川・大通川放水路浸水想定区域（新潟県、平成20年2月26日）

